

2019.11. 1 <計2枚>

大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

全ては“学生成功”のために
アカデミック・アドバイジングシンポジウム 開催

日時：2019年11月10日（日）12：15～17：30

場所：立命館大学大阪いばらきキャンパス

立命館大学グローバル教養学部は、11月10日（日）、大阪いばらきキャンパスでアカデミック・アドバイジングシンポジウムを開催いたします。

アカデミック・アドバイジングは、高等教育における高度化基準を持つ優れた学修支援として、グローバルコミュニティを舞台に発展してきました。

グローバル教養学部は、オーストラリア国立大学（以下、ANU）と立命館大学の2つのキャンパスで学び、4年間で両大学の学位を得るデュアル・ディグリープログラムを教育課程の全面に組み込んだ日本初の学部です。“世界水準”の教育を提供する本学部では、ANUと連携して、アカデミック・アドバイジングを取り入れた学修ポートフォリオを用いた履修相談や学修スキル向上を目的としたセミナーを実施するアカデミック・アドバイジングセンターを設けています。

本シンポジウムは、グローバル教養学部のみならず、本学学生への包括的な学修支援のあり方を学ぶ目的で、学生支援部門の部署が連携して実施します。全米アカデミック・アドバイジング協会（NACADA）の専門家による基調講演や日本の先駆的な研究者・教育者によるリレー講演を実施し、“学生成功”に資する学修支援や包括的学生支援について、参加者とともに考える機会とします。

記

日時：2019年11月10日（日）12:15～17:30

場所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス B棟 1階カンファレンスホール

内容：別紙をご覧ください。

講演者：Dr. Charlie Nutt 氏（チャーリー ナット氏）

全米アカデミック・アドバイジング協会（NACADA）グローバルコミュニティ専務理事
カンザス州立大学大学院 アカデミックアドバイジングプログラム 教授 ほか

言語：英語・日本語 ※英語で実施する講演については、日本語の資料を配布いたします。

申込：右記 URL よりお申込ください。 <https://forms.gle/E4uFcLFFLCCCXDvh6>（定員 120 人）

主催：立命館大学グローバル教養学部

共催：立命館大学国際関係学部、立命館大学国際部、立命館大学学生部

<関連イベント：アカデミック・アドバイジング・サロン>

日時：2019年11月9日（土）14:00～17:00

場所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス G棟 1階 分林記念館 R+ing

テーマ：「カリフォルニア大学 Davis 校におけるセンター型アカデミック・アドバイジング・プログラムの組織化と実践について」

※詳細は、シンポジウム事務局 aas-wg19@st.ritsumeai.ac.jp までお問い合わせください。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当：中村 TEL. 075-813-8300

<http://www.ritsumeai.ac.jp/>

別紙 (敬称略)

■タイムスケジュール

12:15 <開会挨拶>

金山 勉 立命館大学 グローバル教養学部 学部長

12:30 <基調講演> 言語:英語

「高等教育におけるアカデミック・アドバイジングの国際的発展と動向」

Dr. Charlie Nutt (チャーリーナット)

全米アカデミック・アドバイジング協会(NACADA)グローバルコミュニティ専務理事
カンザス州立大学大学院 アカデミック・アドバイジング修士プログラム 教授

13:30 <研究者および教育者によるリレー講演> 言語:英語

テーマ1 「日本におけるアカデミック・アドバイジング:現状と課題」

山崎めぐみ 創価大学 教職大学院 総合学習支援センター 准教授・副センター長

テーマ2 「もうほったらかしにしない! 高等教育におけるアカデミック・アドバイザーの役割とは」

島田敬久 テンプル大学ジャパンキャンパス アカデミック・アドバイジングセンター ディレクター

テーマ3 「ピアリーダーの活用を通して学生の成功を支援する試み」

平井達也 立命館アジア太平洋大学 教育開発・学修支援センター 教授・センター長

14:40 <立命館大学の取り組み紹介> 言語:日本語

テーマ 「立命館大学における包括的學生支援体制の実践と課題」

山下範久 グローバル教養学部 副学部長・アカデミック・アドバイジングセンター長

秋山肇 国際関係学部 嘱託講師・JDP プログラムコーディネーター

中川涼司 国際部 部長

漆原良 学生部 副部長

15:20 <コーヒープレイク> 分林記念館1階「R+ing」 学生部 SSP ポスター展示

16:10 <パネル ディスカッション> 言語:日本語(逐次通訳を含む)

「Student Success(学生成功)に資するアカデミック・アドバイジング(学修支援・包括的學生支援)とは?」

【コーディネーター】

清水栄子 追手門学院大学 基盤教育機構 准教授

【パネリスト】

チャーリーナット、山崎めぐみ、島田敬久、平井達也、漆原良

17:10 <閉会挨拶> 浅野昭人 立命館大学 教学部 部長

■全米アカデミック・アドバイジング協会(NACADA)について

全米アカデミック・アドバイジング協会(NACADA)は、アカデミック・アドバイジングの国際的な専門職団体です。40年以上の歴史を持ち、現在、全米および30カ国以上に15,000人の専門家会員を有しています。